



発行所
 (社)福島県電設業協会
 発行人 松崎 勉
 〒960-8114
 福島市松浪町9-6
 (福島県電設会館)
 TEL (024) 533-6226
 FAX (024) 533-6235
 編集印刷 株福島建設工業新聞社
 福島市西中央2-59

TOSHIBA
 Leading Innovation >>>

際立つ明るさ
 驚きの高効率
T.LEDs

E-CORE
 高効率LEDダウンライト【イーコア】

| | | |
|-----------------|------------------|---------------------|
| 際立つ明るさ 265lm | 驚きの高効率 50lm/W | 抜群の省エネ性 電圧制御1/7* |
|-----------------|------------------|---------------------|

*当社自他電球ダウンライト(器具ID:7200H[W])と40W形ミニプロットダウンライト(器具ID:E-CORE)の標準電圧タイプ
 白色標準(LED0-4400[W:LS1])の比較

東芝ライテック株式会社
<http://www.tlt.co.jp/>
 郡山営業所 TEL (024) 922-5511



安全大会での泉川課長の説明

提案力の強化目指す

東北地方整備局の出前講座

当協会は六月二十七日、福島市のウィル福島で、国土交通省東北地方整備局の出前講座による勉強会を開いた。会員企業社員の資質向上を目的に技術・安全委員会事業として開いている。

協会継続教育制度(CPD)認定の勉強会で、主任技術者ら約六十人が興味格化へ向けた歩みが始まっている。出前講座



早川課長補佐



猪俣係長

を通じ、工事施工に当る力の向上につなげてほしいという取り組み方や創意的な工夫を学び技術、提案力向上に「あいきつした」とあいさつした。

同局企画部情報通信技術課の早川隆男課長補佐が「電気設備工事・受変電設備工事および維持修繕工事に係る入札契約制度」を説明。総合評価入札で評価される技術者として、具体例を基に、発注者が求めている課題に対して、現場条件に即した具体的、定量的な表現や手法を記述することがポイントだと解説した。

国発注の道路・トンネルでは、照明のLED化への取り組みが進んでいる。元請側団体の代表十一人が出席。当協会の松崎会長は「適正な価格で受注することが第一。手待ちなく効率的に仕事ができるように配慮していただければ、コストダウンにつながる」と理解を求めた。

術課の早川隆男課長補佐が「電気設備工事・受変電設備工事および維持修繕工事に係る入札契約制度」を説明。総合評価入札で評価される技術者として、具体例を基に、発注者が求めている課題に対して、現場条件に即した具体的、定量的な表現や手法を記述することがポイントだと解説した。

国発注の道路・トンネルでは、照明のLED化への取り組みが進んでいる。元請側団体の代表十一人が出席。当協会の松崎会長は「適正な価格で受注することが第一。手待ちなく効率的に仕事ができるように配慮していただければ、コストダウンにつながる」と理解を求めた。

適正価格で受注
 生産システム懇談会
 県建設産業団体連合会(小野利廣会長)は八月二日、福島市の建設センターで「適正な建設生産システムの構築に向けての懇談会」を開き、元請・下請間で解決すべき課題を共有するとともに、健全化に向けて意見を交わした。

県総合設備協会

労働安全と技術向上

一堂に会して理解求める

県総合設備協会(本多修二会長)は七月十日、郡山市のユラックス熱海で安全大会・技術研修会を開いた。県内各地区から当協会と県空調衛生工業事業協会の会員企業の代表、現場担当者らが出席。復興元年である今年度の労働災害防止を研修、公共工事の品質向上に向けた施工体制強化を図った。

二部構成で実施し、午前に行われた安全大会で本多会長は「現場の実態に即した安全計画で実効ある取組みをお願いしたい。安全管理の徹底、放射線対策については低減が重要。安全な現場で、リスクマネジメントを実施し作業の効率化を上げてほしい」と述べ、災害を防ぐ取組みを改めて要請した。

講義では泉川茂福島労働局労働基準部健康安課長が「災害復興と除染」について説明し、「これまで培った安全衛生の知識をフル活用し無災害に努めてほしい」と述べた。二十三年度の労働災害発生状況については、死亡災害は三十人(うち建設業十六人、清掃業一人、警備業一人)で二十年度の三十五人と同水準。建設業は前年より十人増加し、墜落・転落など従来の原因ほか東日本大震災の復旧・復興や新潟・福島豪雨復旧なども大きな要因となった。休業四日以上以上の死傷災害は前年より一人減の一七八



安全大会での泉川課長の説明



技術研修会で講義する中島検査員

五人(建設業三七九人)。死亡者が増加し死傷者は横ばい状況となっている状況を説明した。

このほか、避難指示区域の見直しに伴い、電離放射線障害防止規則の改正(七月一日施行)の内容を説明。放射性物質に汚染された土壌等を除染する労働者の放射線障害防止のため「土壌等の除染等」廃棄物収集等「特定汚染土壌等取扱」の三つの業務に加え、平均空間線量率二・五マイクロシーベルト/時を超える設備業界の底上げを図る考えを述べ、研修に移った。

午後には開催した技術研修会では八巻正隆当協会副会長が「設備はひとつの理念で結果した県総合設備協会の主旨を説明、設備業界の底上げを図る考えを述べ、研修に移った。

中島壽一県出納局工事検査課専門工事検査員が「工事検査結果(設備)」「工事検査結果(設備)」「大内洋平県土木部営繕課副主査が「建築・設備工事における工事管理書類の簡素化」、国分恒義同専門電気技師が「資材価格の見積徴収」を説明。

このうち中島検査員は二十三年度の工事検査結果の留意点を述べ、施工計画①現場にあった内容で作成②入念な現地調査を実施③各工程との関連をわかりやすく④発生材の処理・再生資源利用計画の記載⑤提出書類①変更計画時に他の必要書類も変更②不可視部分や拡大が必要な写真・重

要機器の仕様銘板を工事写真に整備③詳細な内容を監督員と協議④施工①アンカーボルトは作業経過を工事写真で確認できるように②設置する機器類は耐震計算を行い監督員承諾後に施工①など。

今年度の工事検査課の方針は①適正・厳正な検査実施②中間検査の充実③竣工時点で確認困難な工事、工期が一年以上となる工事などを実施④工事成績評定の客観性・透明性の確保④工事検査員の資質の向上⑤各検査員が厳正・公正で広範な技術・知識に裏付けられた検査実施のため研修・研鑽に努めるとした。

Panasonic
 ideas for life

LEDの光に、かつてない美しさ。

革新LED
EVERLEDS
 エバーレッズ

※商品画像はイメージです。

お問い合わせ先…パナソニック株式会社 エコソリューションズ社 東北電材営業部 福島電材営業所
 〒963-8024 福島県郡山市朝日2丁目5-15 TEL.024-939-7731

詳しくはホームページで www2.panasonic.biz/es/everleds/

県総合設備協会

組織あげ復旧に協力

第6回総会で事業決める

県総合設備協会（本多興二会長）は六月二十九日、福島市のホテル辰巳屋で第六回通常総会を開き、協会組織をあげた県土再生への協力など今年度事業計画を決めた。役員改選では本多会長を再任した。

当協会、県空調衛生工事業協会、県設備設計事務所協会の構成三団体から会員七十五人が出席。本多会長が「県は今年を復興元年と位置付け、県土再生に向けて歩み出した。原発事故を抱える本県の復興は容易ではないが、県土の一日も早い復興へ組織一丸となって努力したい」とあいさつし、屋で第六回通常総会を開き、協会組織をあげた県土再生への協力など今年度事業計画を決めた。役員改選では本多会長を再任した。

来賓の野内忠宏県土木部次長は、震災以来の協会の支援協力に謝意を示した上で「徹底した県土の除染とともにインフラの整備など総合的な防災力が向上したまじづくりを推進。福島再生の柱となる再生可能エネルギーの導入を促進する上でも協会の技術力、施工力は不可欠だ」と祝辞を述べた。

議事では①経営基盤の改善・技術力確保のための取り組み②安全衛生意識の高揚と地域防災活動に関する取り組み③情報収集、会員交流の三つの柱に基づく今年度事業計画を決めた。

分譲発注の定着とともに、ライフラインの維持管理を充実。環境共生技術の習得のほか、ESC O事業やCMを採用した民間事業者発案型PFIを利用した耐震化事業、発注者支援型CM方式によるCMRの役割の普及啓発などに重点を置く。震災等を踏まえて、被災設備の心急対策業務として出動体制の整備などにも努める。

総会修了後、来賓を交えて懇親会を開いた。本多会長があいさつ。来賓の渡辺宏喜県土木部長、協会顧問の佐藤憲保、分譲発注の定着とともに、ライフラインの維持管理を充実。環境共生技術の習得のほか、ESC O事業やCMを採用した民間事業者発案型PFIを利用した耐震化事業、発注者支援型CM方式によるCMRの役割の普及啓発などに重点を置く。震災等を踏まえて、被災設備の心急対策業務として出動体制の整備などにも努める。

分譲発注の定着とともに、ライフラインの維持管理を充実。環境共生技術の習得のほか、ESC O事業やCMを採用した民間事業者発案型PFIを利用した耐震化事業、発注者支援型CM方式によるCMRの役割の普及啓発などに重点を置く。震災等を踏まえて、被災設備の心急対策業務として出動体制の整備などにも努める。

総会修了後、来賓を交えて懇親会を開いた。本多会長があいさつ。来賓の渡辺宏喜県土木部長、協会顧問の佐藤憲保、分譲発注の定着とともに、ライフラインの維持管理を充実。環境共生技術の習得のほか、ESC O事業やCMを採用した民間事業者発案型PFIを利用した耐震化事業、発注者支援型CM方式によるCMRの役割の普及啓発などに重点を置く。震災等を踏まえて、被災設備の心急対策業務として出動体制の整備などにも努める。

分譲発注の定着とともに、ライフラインの維持管理を充実。環境共生技術の習得のほか、ESC O事業やCMを採用した民間事業者発案型PFIを利用した耐震化事業、発注者支援型CM方式によるCMRの役割の普及啓発などに重点を置く。震災等を踏まえて、被災設備の心急対策業務として出動体制の整備などにも努める。

総会修了後、来賓を交えて懇親会を開いた。本多会長があいさつ。来賓の渡辺宏喜県土木部長、協会顧問の佐藤憲保、分譲発注の定着とともに、ライフラインの維持管理を充実。環境共生技術の習得のほか、ESC O事業やCMを採用した民間事業者発案型PFIを利用した耐震化事業、発注者支援型CM方式によるCMRの役割の普及啓発などに重点を置く。震災等を踏まえて、被災設備の心急対策業務として出動体制の整備などにも努める。



本多会長を再選し事業計画を決めた総会

△会長 本多修二（株 第一温調工業）△会長代行 松崎勉（大和電設工業）△副会長 八島次雄（八島企画設計）八巻正隆（旭電設工業）松原兼一（三共設備）△理事 坂本幹夫（常盤電設産業）石川巨（東陽電気工事）佐藤修一（会津電気工事）大槻博太（大槻電設工業）永井博（郡山電工）千葉隆（倉島設備）石田享也（株石田工業所）齋藤匡司（株興栄設備）小黒敬三（株小黒設備工業）齋藤義彦（株エム設備設計事務所）高田勝則（株プレバール）齋藤武彦（株バルック）△監事 下山仁（株下山電工）山田義頭（山田設備工業）山田正義（株山田設備設計事務所）

安全競争 優勝は大槻電設工業

県建設業労働災害防止大会

建設業労働災害防止協会（小野利廣支部）は七月三十一日、福島市の県建設センターで第四十六回県建設業労働災害防止大会を開き、労働災害防止に功績のあった十一事業場、十九人と安全競争で優秀な成績を収めた延べ二十社を表彰した。

小野支部長が「建設業が基幹産業として健全な発展を続けるためには、人命尊重の基本理念の基に安全衛生水準の一層の向上に努める必要がある」と題して特別講話を行った後、①死亡災害を全産業の二〇％以内に減少させる②リスクアセスメントの確実な実施の推進③建設業労働安全衛生マネジメントシステムの導入の推進④墜落・転落災害、建設機械・クレーン災害、崩壊・倒壊災害などの三大災害の絶滅⑤総合工事業者の専門工事業者による自主的安全衛生管理活動の推進⑥東日本大震災の復旧・復興活動において、安全衛生の専門家による復旧・復興工事に関する安全衛生教育・相談等の推進を重点とする安全の誓いを採択した。

安全競争で優勝した大槻電設工業

安全競争で優勝した大槻電設工業

安全競争で優勝した大槻電設工業

安全競争で優勝した大槻電設工業

安全競争で優勝した大槻電設工業

安全競争で優勝した大槻電設工業

震災対応などで意見

東北6県電業役員懇談会

平成二十四年度東北六県電業協会役員懇談会が七月二十六日、宮城県の大崎温泉ホテルで開かれ、秋保温泉開きで開かれ、当協会から松崎勉会長、坂本幹夫・八巻正隆両副会長と大内厚専務理事が出席した。

意見交換では各県の代表が課題を提起。本県は東日本大震災に伴い人事異動が遅れ、下期に公共

安全競争表彰の電気工

安全競争表彰の電気工

安全競争表彰の電気工



6県の代表による懇談会



地域産業の振興と明るく豊かな社会づくりを目指しています。

岡田電気産業株式会社

電気設備機器と住宅設備機器のコーディネーター

- 【本社】
〒970-8625 福島県いわき市平谷川瀬字明治町27
TEL (0246) 25-6111 FAX 25-6101
- 白河/TEL (0248) 27-3385代
 - 須賀川/TEL (0248) 72-7136代
 - 郡山西/TEL (024) 952-5455代
 - 郡山南/TEL (024) 923-3298代
 - 郡山北/TEL (024) 939-3081代
 - 会津/TEL (0242) 37-2660代
 - 原町/TEL (0244) 22-5105代
 - 相馬/TEL (0244) 35-1234代
 - 福島東/TEL (024) 546-3700代
 - 福島南/TEL (024) 553-1181代
 - いわき南/TEL (0246) 28-6111代
 - 勿来/TEL (0246) 62-3122代

山形・茨城・栃木・埼玉・千葉・東京・神奈川・新潟 電材営業所 45ヶ所 住設電材営業所9ヶ所

ヤンマーエネルギーシステム株式会社

ディーゼル発電機 ガスタービン コージェネレーションシステム

いわき営業所

〒971-8124 福島県いわき市小名浜住吉字飯塚四四一
TEL (0246) 581-5811
FAX (0246) 581-5688

人と環境を明日につなぐ、ニノテックのシステムエンジニアリンク

情報・通信・制御・計装



株式会社ニノテック

代表取締役社長 樽川 啓

本社/〒963-8577 郡山市島二丁目44-2
TEL (024) 935-1700 FAX (024) 935-1706
拠点/仙台支店・いわき営業所・福島営業所・棚倉出張所

換気扇・照明器・空調機 オール電化・太陽光発電



三菱電機住環境システムズ株式会社 福島支店

〒963-0547 郡山市喜久田町卸1-76-1
TEL (024) 959-6060 FAX (024) 959-6066

公共事業を円滑化

当協会
空衛協

若松建設と意見交換

同組合会館で開かれた。業界の現状と課題などについて相互理解を深め、行政側と業界が共通の目的意識を持って質の高い社会資本整備につなげようと開いたもの。県側からは五十嵐健次郎所長ほか幹部職員十人、業界からは両支部の会員と準会員二十六人が出席した。

はじめに五十嵐所長が「現場代理人と監督員の協議事項がスムーズに上層部に上がるような仕組みをつくる。より良い社会資本を整備するには互いの意見を衝突させることも必要」とあいさつし、

同組合会館で開かれた。業界の現状と課題などについて相互理解を深め、行政側と業界が共通の目的意識を持って質の高い社会資本整備につなげようと開いたもの。県側からは五十嵐健次郎所長ほか幹部職員十人、業界からは両支部の会員と準会員二十六人が出席した。

はじめに五十嵐所長が「現場代理人と監督員の協議事項がスムーズに上層部に上がるような仕組みをつくる。より良い社会資本を整備するには互いの意見を衝突させることも必要」とあいさつし、



より良い社会資本整備へ向け理解を深めた意見交換会



作業に出発する会員ら

不点灯道路照明を確認

会津支部 喜多方管内を中心に

当協会会津支部(佐藤 脩一支部長)は七月二十

業界側からは現場監理のメール活用や労務費単価の公表、総合評価方式における地域要件と現場代理人、技術者の専任要件のさらなる緩和措置などが要望された。

をしい国道二二一号の山形県境付近から喜多方市内や国道一五号、四五号と広範囲で照明が灯る夜間に保守点検作業を進めた。

郡山市の除染作業を推進する受け皿として、三百七事業所が参画する郡山市除染支援事業協同組合の創立総会は五月二十五日、郡山市で開かれ、郡山支部も加盟した。初代理事長には内田吉一氏(こおりやま建設協会代表理事)が就いた。

郡山支部 除染協組に加盟

日、県喜多方建設事務所管内で、不点灯道路照明の有無を確認した。

八月十日の道の日の前に専門企業としてより実効性のあるサービスを提供しようと、高所作業車

高島修二さんが決意表明し現地向かった。職員多数が見送った。

富士工業商会、会津電気工事、目黒工業商会、萩生田電設、佐藤電設、森口電気商会、星電気工

新代表者紹介

ユアテック(株)
福島支店長
早坂 弘



山形県の新庄市の出身です。昭和二十七年十月、長年生まれで今年還暦です。

趣味は、「他人のすることは何でもやってみ

「というところがいいですが、何でもやりたいが「下手の横好き」です。六月末の異動で福島に参りました。お客様へ就任の御挨拶に伺った際に色々なお話を聞きました。震災の影響が大きき、まだまだ厳しい状況であることを再認識いたしました。

ルサポーター」としての使命を果たし、福島の復興に微力ながら貢献してまいりたいと考えております。

代表取締役社長 山口 孝

「企業は人なり」と申しますが、社業発展とそれを支える人材の育成が私の役目だと思っております。

今後、様々な復興事業が展開されるものと思われませんが、当社は総合エンジニアリング企業としてお客様のニーズに積極的にお応えすることで、「ライフラインのトータ

さいたま市出身。昭和二十七年五月生まれの六十歳。

大学卒業後、0呉羽化学工業(現クレハ)に勤務。クレハ建設(株)を経て本年四月当社に移籍。

趣味は読書と好きですが上手くないゴルフ。

第3回親善ゴルフ大会 有志29人が参加



当協会の第三回親善ゴルフ大会は六月四日、矢野トート白河矢吹で開催、吹町のスパ&ゴルフリゾート白河矢吹で開催、

会員ら有志二十九人が参加した。

十八ホールストロークプレーで競技開始、和気あいあいの雰囲気で行われる鍛えた腕を競い合った。

上位入賞者は次の通り。

▽優勝 小宅武(いわき支部・嵐電気工事)

▽準優勝 三浦光博(磐城支部・三浦電気工事)

▽第三位 佐藤孝(パナソニック)エコーソリューションズ(株)

協会の動き

- 【6月】
 - 4日・第3回会員親善ゴルフ大会/スパ&ゴルフリゾート白河
 - 17日・Master制度勉強会：弱電コース認証試験/ウィル福島
 - 19日・国土交通省東北地方整備局挨拶(正副会長、総務委員、専務)/仙台市
 - ・第1回正副会長会、第2回総務委員会(正副会長、総務委員、専務)/協会
 - 27日・国土交通省東北地方整備局「出前講座」/ウィル福島
 - 29日・福島県総合設備協会「第6回通常総会懇親会」/ホテル辰巳屋
- 【7月】
 - 10日・福島県総合設備協会「平成24年度安全大会・技術研修会」/ユラックス熱海
 - 24日・第2回正副会長会、第3回総務委員会(正副会長、総務委員、専務)/協会

電気設備の総合メンテナンスは当協会に!

当協会は、自家用電気設備の保安管理業務のほか、変圧器、リレー等の試験や非常用予備発電装置の点検、省エネの調査分析など幅広く行っております。何なりとお気軽にご利用下さい。

一般社団法人 東北電気保安協会

| | | |
|--------|----------------------|----------------|
| 福島事業本部 | 福島市矢野町1-22 | ☎(024)526-1311 |
| 福島事業所 | 福島市矢野町1-22 | ☎(024)526-2111 |
| 原町事業所 | 南相馬市原町区上波佐原田432-1 | ☎(0244)22-3568 |
| 郡山事業所 | 郡山市富田町福川原1 | ☎(024)932-6054 |
| 白河事業所 | 白河市東三坂山2-47 | ☎(0248)22-6066 |
| いわき事業所 | いわき市好間町上好間字洞42-1 | ☎(0246)36-1177 |
| 若松事業所 | 会津若松市町北町大字上荒久田字村北147 | ☎(0242)32-3350 |
| 田島事業所 | 南会津郡南会津町田島字南下腹66-1 | ☎(0241)62-4847 |

電気技術総合コンサルタント!!

自家用電気施設のごことは、お気軽に、ご相談下さい。

一般社団法人 東北電気管理技術者協会

| | | |
|-------------|--------------------------|------------------|
| 協会本部 | 仙台市青葉区花京院二丁目1-11プレジデントビル | TEL(022)261-6015 |
| 福島県支部 | いわき市平赤井比良3-20 | ☎(0246)21-5516 |
| 福島電気管理センター | 伊達郡国見町藤田字日渡二-1 | ☎(024)585-2572 |
| 郡山電気管理センター | 田村郡三春町大字平沢字高戸屋32-1 | ☎(0247)62-6490 |
| 会津電気管理センター | 喜多方市塩川町会知字八幡町3050-1 | ☎(0241)27-7664 |
| 相双電気管理センター | 南相馬市原町区仲町一丁目157 | ☎(0244)22-2817 |
| 白河電気管理センター | 石川郡浅川町大字浅川字本町113 | ☎(0247)36-3712 |
| いわき電気管理センター | いわき市平泉崎南集25-3 | ☎(0246)34-5551 |

屋内外用 最軽量LEDランプ

LEDiOC レディオック LED アイランプ

LEDアイランプ

160W反射形セルファラスト水銀ランプと同等の明るさの屋内外用18W最軽量LEDランプ

ランプ交換により消費電力は約1/10の省エネ

世界初! オール樹脂製!

岩崎電気株式会社 郡山営業所 〒963-8046 郡山市町東3-103 TEL.024(961)2292(代)

http://www.iwasaki.co.jp/

電線・配線器具・照明器具・開閉器・配電機器
電線管及び付属品・電線資材一式卸

戸部電材株式会社

仙台市宮城野区日の出町2丁目2-13
TEL (022) 783-8181

| | | |
|---------|---------------------|-------------------|
| ■福島営業所 | 福島市瀬上町字桜町3-12-3 | ☎(024)553-8551(代) |
| ■福島西営業所 | 福島市大森字街道下57-1 | ☎(024)544-6228(代) |
| ■郡山営業所 | 郡山市大槻町下町東52 | ☎(024)961-6667(代) |
| ■郡山南営業所 | 郡山市大槻町下町東52 | ☎(024)961-6667(代) |
| ■白河営業所 | 西白河郡西郷村大字米字中山前84-10 | ☎(0248)21-1971(代) |
| ■原町営業所 | 南相馬市原町区北原字本屋敷153 | ☎(0244)23-6106(代) |
| ■相馬営業所 | 相馬市椎木字北原104-1 | ☎(0244)35-6350(代) |
| ■いわき営業所 | いわき市鹿島町御代字大一田1-1 | ☎(0246)76-1055(代) |
| ■平営業所 | いわき市平塩字出口43-5 | ☎(0246)35-6481(代) |

電設資材全般卸

地域と共に歩む

東芝電材マーケティング株式会社

東北電材社

| | | |
|--------|--------------------|--|
| 福島支店 | | |
| 福島営業所 | TEL (024) 553-4165 | |
| 郡山営業所 | TEL (024) 934-3065 | |
| いわき営業所 | TEL (0246) 75-0700 | |

一賛助会員募集一

(社)福島県電設業協会は、顧客に高性能・高品質・高効率な設備のトータルシステムを適正価格で提供することで新しいニーズを掘り起こします。

【賛助会員の特典】

- ・機関紙をはじめ各種広報資料をお送りします
- ・毎年発行する「会員名簿」に社名を記載します
- ・名刺等の肩書きに賛助会員の表示ができます

※詳しくはホームページをご覧ください

福島支部

復興元年に向けて

大震災より一年六カ月。真の復興に向けて、まずは放射能の面的除染。次に復旧工事を進めなければならないが各自治体でバラツキが生じ、県北ではようやく部分除染が始まったばかり。

七月十日には県総合設備協会主催の技術研修会があり「災害復興と除染について」の講話で特定線量下業務を行う場合の労働者の放射線障害防止について今後の復旧工事等で大変参考になるお話でした。また、七月十八日には山形県で「東北社会資本整備を考える

復興住宅への協力

福島県いわき市による復興計画が進み、いよいよ被災者と原発避難者の方々の本格的定住計画が動き出しました。

計画ではいわき市が沿岸部被災者対象に集合住宅千五百戸と福島県が千戸程度の建設計画を進めており、さらに一戸建て住宅建設に向けた用地選定や造成計画についての被災者との各被災地区による話し合いも進んでいる。さらに企業立地法補助金やグループ補助金等による復興計画が民間でも本格稼働してきます。

会」があり協会の大内専務、佐藤副支部長と参加して参りました。

郡山支部

分離発注を推進

この夏は第三十回ロンドンオリンピック大会、第九十四回全国高等学校野球選手権大会が始まった。また講演の中で「警察、自衛隊、消防の姿は

どちらの大会も開催地で生の観戦といきたいところだが、そんな余裕などあるわけもなく、テレビ観戦で熱くなりそうです。

特に「福島県の選手、福島県のチーム」には力を込めて応援します「がんばれ！勝つんだ！ふくしま！」。さて、当支部八月の行事は道の日のボランティア活動として県中建設事務管内の道路照明点検(四百二十七基の道路照明)と、県中建設事務所との懇談会(二部構成で前半は現場代理人、主任技術者の参加、後半は代表者の参加での意見交換会)が開催されます。

白河支部

除染活動への参加

平成二十三年三月十一日に発生した東日本大震災、そして、福島第一原子力発電所の事故に伴い、私たちの日常の暮らしは一変してしまいました。

今日、ライフラインの復旧が進み一見平静を取り戻したかのようですが、復旧はもとより復興への道のりは険しく、未だに放射性物質による身体への影響を心配しながら日々を過ごしている状況であります。

しかし今の現状を理解し、この地域に対して何が必要で何が出来るのかを真剣に考え、福島県建設業協会白河支部、福島県造園業協会白河支部、白河地区電気工事協同組合、NPO法人しろかわ建築サポートセンター、その他白河市における各事業所、団体、組合全十八事業所参加による「白河市除染支援事業協同組合」の設立に向けて着々と準備を進めていくところであります。

相馬野馬追の絆

相馬野馬追の絆

七月二十八日から三十日に国指定重要無形民俗文化財「相馬野馬追」が、二年ぶりに通常規模で開催され、鎧兜に身を固めた宇多郷(相馬市)北郷(南相馬市鹿島区)中郷(南相馬市原町区)小郷(南相馬市小高区)高郷(南相馬市小高区)標葉郷(双葉郡)の騎馬武者が颯爽と出陣していきましました。

例年の八割程度、四百騎余りとなってしまいました。騎余りとなってしまいました。騎余りとなってしまいました。騎余りとなってしまいました。

変更したことで、復興の後押しをして下さった方々をお招きしたことが要因だと思われまます。また、野馬懸を行う小高神社は警戒区域が解除されたばかりだったので除染や鳥居の復旧作業を急ピッチで行うなど関係者の尽力がありました。

会津支部

会員相互の絆

東北地方も梅雨明け宣言が出されましたが、会津地方ではあまり梅雨らしくありませんでした。そうした中、七月二十一日に「母成C」で会津支部恒例の親睦コンペが行われました。

近年、公共事業削減等による建設投資の急激な縮小で建設業界を取り巻く環境も大きく変化し、電気技術者の減少が進んでおりますが、我々協会は一層絆を深めて県民の安全安心の確保に努力し、併せて協会発展に取り組みたいと考えております。

機・五十嵐敬三) 会長 五十嵐敬三

編集後記

編集後記

小生、今年で還暦を迎え、人生節目の記念として、富士登山を目指した。諸先輩のアドバイスを受け準備。約三五キロの完全装備を背負って七月中旬、午前十一時、五合目吉田ルートから三十六名(若い人がほとんど)による登山を開始した。

富士登山は七月に解禁。当日は梅雨と九州の豪雨の報道がされている天候不順。ハイキングの気分でしたが、日本の最高峰。六合目から八合目三四二二にある山小屋までは岩場と断崖絶壁の連続で体力の限界と寒さ、脱水症(汗が出て直ぐ冷える)筋肉痙攣、ザックの重さとの戦い。

登りは先を見上げないで目の前の足元を確認しながら「一歩また一歩」安全に確実に歩を進めていくこの単純な行方を続けることが基本。延々八時間の登山体験。天空に広がる壮大なパノラマそして翌朝四時三十五分の「御来光」はまさに絶景でありました。

白河支部

除染活動への参加

平成二十三年三月十一日に発生した東日本大震災、そして、福島第一原子力発電所の事故に伴い、私たちの日常の暮らしは一変してしまいました。

今日、ライフラインの復旧が進み一見平静を取り戻したかのようですが、復旧はもとより復興への道のりは険しく、未だに放射性物質による身体への影響を心配しながら日々を過ごしている状況であります。

しかし今の現状を理解し、この地域に対して何が必要で何が出来るのかを真剣に考え、福島県建設業協会白河支部、福島県造園業協会白河支部、白河地区電気工事協同組合、NPO法人しろかわ建築サポートセンター、その他白河市における各事業所、団体、組合全十八事業所参加による「白河市除染支援事業協同組合」の設立に向けて着々と準備を進めていくところであります。

編集後記 (Continuation of the editorial text from the previous block, discussing the author's experience climbing Mount Fuji and reflecting on the current situation in Fukushima.)

機能アップ Superラインチェッカ TLC-C形 株式会社 戸上電機製作所 東北オフィス TEL 022-295-5571 FAX 022-295-5573

最新鋭 CIM CAD+CAM 株式会社 山形電機製作所 本社 TEL 990-2211 山形市十文字1318-5

ご意見をお寄せ下さい 社団法人福島県電設業協会 〒960-8114福島市松浪町9-6 TEL (024) 533-6226 FAX (024) 533-6235

東和電機工業株式会社 URL http://www.towagp.co.jp/ 受配電制御システム設計製造 中央監視システム設計

LED蛍光灯 交通・鉄道信号/駅務機器 駐車場機器 日本信号株式会社 東北支店 〒980-6122 宮城県仙台市青葉区中央1-3-1 AERビル

配電盤 制御システムメーカー FURUKAWA 古川電気工業株式会社 郡山支店 支店長 小野寺 優 福島県郡山市若葉町11-23 (024) 934-0859